

# 飯塚 市議会だより

年4回発行：飯塚市議会 〒820-8501 飯塚市新立岩5番5号 ☎0948-22-0214 FAX0948-28-1251  
ホームページ：https://www.city.iizuka.lg.jp/shise/gikai/ メールアドレス：giji@city.iizuka.lg.jp

## 新しい常任委員会のメンバーが決定しました



### = 目 次 =

- 議案審議の概要 ..... 2～3P
- 議会スケジュール ..... 3P
- 委員会レポート ..... 4～6P
- 代表質問 ..... 6～7P
- 一般質問 ..... 8～11P
- 議会を傍聴しませんか? ..... 11P
- 議案の議決結果 ..... 12P

2月定例会において、正副議長選挙をはじめ、各常任委員会委員及び議会運営委員会委員を選任するなど、新しい議会の構成が決定しました。

## 議案審議の概要 (2月定例会)



2月定例会(2/20、23)では、市長提出議案48件、議員提出議案2件、合わせて50件を審議しました。

審議にあたり、市長提出議案については、所管の常任委員会に付託し、各委員会で鋭意審査を行いました。

審議した主な議案とその概要は、次のとおりです。

### 市長提出の議案(可決したもの)

●飯塚市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

「飯塚市新産業創出支援事業補助金」と「飯塚市販路開拓支援補助金」を統合して「飯塚市中小企業成長支援補助金」を新設することに伴い、同補助金の交付等に関して調査審議させるものため、「飯塚市中小企業成長支援補助金審査会」を新設するものです。

●飯塚市立就学前の子どものための教育・保育施設条例の一部を改正する条例

公立保育所・こども園においても乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)を実施するため、関係規定を整備するものです。

●飯塚市適応指導教室条例の一部を改正する条例  
「飯塚市適応指導教室」の名称を「飯塚市教育支援センター」に改めるとともに、「飯塚市第2教育支援センター」を新たに設置するものです。

名称	位置
飯塚市教育支援センター (旧・飯塚市適応指導教室)	飯塚市忠隈523番地
飯塚市第2教育支援センター	飯塚市吉原町6番1号

●嘉穂劇場条例

嘉穂劇場を公の施設として設置し、文化財の保護及び地域振興等への活用を図るものです。

◇令和8年10月1日から施行



令和8年10月開場予定

●飯塚市筑穂トレーニングルーム条例  
筑穂トレーニングルーム新設(筑穂庁舎4階)に伴い、筑穂トレーニングルームに関する趣旨、設置目的及び使用料金等について規定するものです。

◇令和9年3月1日から施行

●飯塚市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の公布に伴い、関係規定を整備するものです。

【主な改正内容】

・消防従事者等の補償基礎額の改定

最低額 9700円→1万円

最高額 1万4500円→1万5千円

・扶養に係る補償基礎額の改定

配偶者 100円→廃止

子 383円→433円

・消防団員の補償基礎額の改定

階級	勤務年数		
	10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
団長及び副団長	13,340円 (12,900円)	14,170円 (13,700円)	15,000円 (14,500円)
分団長及び副分団長	11,670円 (11,300円)	12,500円 (12,100円)	13,340円 (12,900円)
部長、班長及び団員	10,000円 (9,700円)	10,840円 (10,500円)	11,670円 (11,300円)

※括弧内は改正前の補償基礎額

イランへの軍事攻撃の即時停止と  
中東地域における平和的解決を求める決議

アメリカおよびイスラエルは2月28日、イランに対する大規模な軍事攻撃を開始し、イランの最高指導者を含む政府・軍関係者を殺害した。そして、その後の軍事行動で、学校、病院、一般住宅、世界遺産であるゴレスタン宮殿などが被害を受け、多数の無辜（むこ）の民間人が犠牲となっている。

きわめて重大なことは、トランプ米国大統領が、イラン政権を「巨大なテロ組織」と決めつけ、「大規模かつ継続的な作戦」を実施する、「イランの海軍を壊滅させる」と宣言し、イラン国民に対して、体制転覆を公然と呼びかけていることである。

いかなる理由があったとしても、武力による一方的な攻撃で、独立した主権国家の最高指導者を殺害する権限は、トランプ米国大統領に与えられていない。この主権国家の体制転覆を目的とした先制攻撃は、戦後の国際秩序そのものを破壊する暴挙であり、国際社会では断じて許されない蛮行である。

また、イランによる報復攻撃も湾岸諸国に拡大しており、アメリカおよびイスラエルがこの無法な軍事行動を継続するならば、報復の連鎖と武力衝突の拡大は避けられない。中東地域のみならず世界全体の平和と安定を根底から揺るがす深刻な事態を招くことは、絶対に阻止しなければならない。

特に、エネルギー資源の多くを同地域に依存する我が国にとって、ホルムズ海峡の緊張激化や原油価格の急騰は、国民生活および経済活動に極めて深刻な影響を及ぼす重大問題である。さらに、在日米軍の中東派遣は、日本を無法な戦争の出撃拠点にするものであり、平和的解決を求める立場から容認できない。

よって、飯塚市議会は、国連憲章及び国際法を擁護する立場から関係各国に対し、イランへの軍事攻撃の即時停止と中東地域における平和的解決を求める。

以上、決議する。

人事議案 (同意したもの)

● 監査委員の選任に同意

井上 信也 氏

● 教育委員会委員の任命に同意

前田 真希 氏

● 公平委員会委員の選任に同意

古川 幸代 氏

● 人権擁護委員の推薦に同意

小出 康子 氏・沖野光一郎 氏

中山 雅子 氏・原田 敬介 氏

● 副市長の選任に同意

許斐 博史 氏

● 教育委員会教育長の任命に同意

桑原 昭佳 氏

議員提出の議案

決議

(可決したもの)

● イランへの軍事攻撃の即時停止と中東地域における平和的解決を求める決議

※決議文を掲載しています。

意見書

(否決したもの)

● OTC類似薬への「特別の料金」の導入に関する意見書

6月定例会 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3 議会運営委員会	4	5	6
7	8	9	10	11 本会議 (初日)	12	13
14	15	16 本会議 (一般質問)	17 本会議 (一般質問)	18 本会議 (一般質問)	19 本会議 (一般質問) (質疑・委員会付託)	20
21	22 (予備日)	23 常任委員会 (経済建設) (福祉文教)	24 常任委員会 (総務) (協働環境)	25 (予備日)	26 本会議 (最終日)	27

※日程は変更される可能性がありますので、最新の情報はホームページにてご確認ください。  
※本会議・各委員会は10時間会の予定です。

審議の様子は 

市議会ホームページ

会議録・録画中継

当該年度

## 委員会レポート

## 総務



定例会中の3月10日に行われた委員会では、議案9件を審査し、議案8件を原案可決、1件を承認としました。

「議案第44号 飯塚市行政手続条例の一部を改正する条例」の審査では、今回の条例改正で公示送達の方法はどのようなものかという質疑に対し、従来の公示事項が記載された書面を掲示場に掲示する方法に加え、公示事項を、インターネットを利用して不特定多数の者が閲覧できる状態に置くことを同時に行うようになるという答弁がありました。

「議案第45号 飯塚市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例」の審査では、個人番号の利用範囲に予防接種事務が追加され、「市が費用助成を行うものに限る」となっているが、おたふく風邪やRSウイルス等のワクチン接種は対象とならないのかという質疑に対し、市が条例で定め、費用助成を行う任意接種が対象となるため、おたふく風邪やRSウイルス等の市が費用助成を行わない任意接種は対象とならず、個人番号の利用範囲に含まれない。ただし、令和8年4月からの妊婦のR

Sウイルスは定期接種であり対象となるという答弁がありました。

次に、今回の条例改正で市の住民基本台帳に記録されていない住登外者の管理がどのようになるのかという質疑に対し、市の独自利用事務で利用する場合は、住登外者を一意に管理するための固有の番号を付番し、管理するようになるという答弁がありました。

「議案第67号 専決処分承認（令和7年度飯塚市一般会計補正予算（第8号））」の審査では、選挙における立会人の報酬の額はどのように設定されているのかという質疑に対し、国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律があり、これに基づいて設定しているという答弁がありました。

【特別調査事件について】  
閉会中の特別調査事件として、「働き方改革推進計画について」が本委員会に付託されました。



## 福祉文教



定例会中の3月9日に行われた委員会では、議案9件を審査し、いずれも原案可決としました。

「議案第54号 嘉穂劇場条例」の審査では、嘉穂劇場の改修スケジュールはどのような状況なのかという質疑に対し、嘉穂劇場は現在、違法建築物の解体工事を行っており、令和8年9月に終了し、10月に利用を開始する予定である。昨年定めた嘉穂劇場施設改修・管理運営計画において、3段階で施設整備を行うように計画しており、第1段階では、施設内を見学できるように、第2段階では、施設の貸出ができるように、第3段階では、多機能な利用ができるようにすることを目標としている。今回の工事より、第1段階である施設内の見学を中心とした開場ができるようになるという答弁がありました。

「議案第57号 飯塚市筑穂トレーニングルーム条例」の審査では、筑穂トレーニングルームはどのような経緯から移転・新設する判断に至ったのかという質疑に対し、現在、トレーニングルームがある筑穂保健福祉総合センターは特殊な設計による建築物で、建築当

初から雨漏りが発生し、その都度、施工者によるメンテナンスが行われてきた経過がある。また、本市と施工者との協議により、平成21年3月から4月にかけて、雨漏りの原因調査と大規模な補修が行われたものの、その後も雨漏りを繰り返している状況であることから、施設の機能移転による課題解決に向けて、施設を管理運営する飯塚市社会福祉協議会とも協議を重ね、筑穂庁舎の空きスペースを活用したトレーニングルーム移転・新設の計画に至ったものであるという答弁がありました。

次に、現在、トレーニングルームにある運動機器は古い物が多いが、新しいトレーニングルームではそれらの運動機器はどうなるのかという質疑に対し、現在の運動機器はほとんどの物が耐用年数を既に経過しているため、一部の新しい機器を除き、施設の移転に合わせて更新する予定としているという答弁がありました。

【特別調査事件について】  
閉会中の特別調査事件として、「困難を抱えることもやその家族に対する支援について」が本委員会に付託されました。



# 委員会レポート

## 協働環境



定例会中の3月10日に行われた委員会では、議案6件を審査し、いずれも原案可決としました。

「議案第32号 令和8年度飯塚市国民健康保険特別会計予算」の審査では、本市での国民健康保険加入率はどうのようになっていくのかという質疑に対し、令和7年9月の人口と被保険者の割合では、人口が12万3541人で、被保険者が2万2467人で、18.2%の加入率となっているという答弁がありました。

次に、医療費適正化特別対策事業について、どのような作業で適正化を図り、また、その効果額はいくらを見込んでいるのかという質疑に対し、第三者求償事務、年金受給者リストによる退職被保険者への資格の適正化、ジェネリック医薬品差額通知等による医療費の削減、レセプト管理に精通した外部委託業者のレセプト点検による適正なレセプト管理、以上のような作業で適正化を図っている。また、当初予算額3千万円に対し、効果額を4500万円程度と見込んでいるという答弁がありました。

「議案第34号 令和8年度飯塚市

後期高齢者医療特別会計予算」の審査では、後期高齢者医療の被保険者数の状況及び医療費についてはどのように推移しているのかという質疑に対し、令和7年9月末時点で、前年同期に比べて632名増加しており、今後も被保険者数は増え続けると見込んでいる。また、医療費についても被保険者数同様に増加すると見込んでいるという答弁がありました。

次に、医療費を抑制していくためにも、本市が取り組んでいるフレイル予防について他部署との連携が必要であると考え、どのように連携しているのかという質疑に対し、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施のなかで、ポピュレーションアプローチとして高齢者のフレイルの把握を行い、保健指導や医療・介護をつなぐような取組を行っているという答弁がありました。

【特別調査事件について】  
閉会中の特別調査事件として、「協働のまちづくりの推進について」が本委員会に付託されました。

## 経済建設



定例会中の3月9日及び11日に行われた委員会では、議案14件を審査し、いずれも原案可決としました。

「議案第35号 令和8年度飯塚市小型自動車競走事業特別会計予算」の審査では、施設改善事業費の競走場管理地区再整備基本計画策定支援委託料はどのような計画を策定するかという質疑に対し、オートレース場整備は「選手管理ゾーン」、「レース観戦ゾーン」、「利活用ゾーン」の3つに分けて検討しており、今回は「選手管理ゾーン」の選手宿舎や競走車保管庫などの老朽化した建物を含めた施設全体について、長期的な維持管理や機能性の確保を図る観点から、個々の建物の新築または維持改修の方向性並びに建物の構造や配置等に関する計画を策定するという答弁がありました。

「議案第38号 令和8年度飯塚市駐車場事業特別会計予算」の審査では、令和8年度以降の飯塚立体駐車場指定管理委託料が前年度までと比べ約244万円の減となっているが、どのような理由かという質疑に対し、令和7年度までの契約には立体駐車場の

入退場を管理する機器の更新費用が含まれていたが、令和8年度以降も当該機器を利用し、更新をしないことから、費用が減額となっているという答弁がありました。

「議案第41号 令和8年度飯塚市工業用水道事業会計予算」の審査では、津原導水管更新に係る工事はどのくらいの進捗状況なのかという質疑に対し、現時点では計画導水管路延長の約47%を発注しており、令和8年度に計画している工事が完了すると、進捗状況は約85%となるという答弁がありました。

「議案第46号 飯塚市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例」の審査では、「飯塚市中小企業成長支援補助金」とはどのような内容で、どのようなメリットがあるのかという質疑に対し、これまで別々に実施していた「新技術・新製品開発補助金」と「販路開拓支援補助金」を統合したもので、社会情勢等の変化による申請数の偏りにも対応し、柔軟で効率的な事業運営及び予算執行を実現できるものと考えているという答弁がありました。

【特別調査事件について】  
閉会中の特別調査事件として、「経済政策について」が本委員会に付託されました。



# 委員会レポート

## 予算特別委員会



令和8年度一般会計予算を審査するため、委員11名による特別委員会（委員長 田中裕二、副委員長 藤堂彰）を設置し、3月13日、16日及び18日の3日間で審査を行いました。その質疑応答の主なものは、次のとおりです。

### 〇シティプロモーション推進事業について

【議員】どのような取組を予定しているのか。

【課長】主に首都圏をターゲットに、本市のSNSやインターネット等を活用した広告配信や、大都市圏で開催される移住フェアへの出展を通して、移住者の獲得と定住化の促進を図る。また、本市のホームページリニューアルに合わせ、移住定住の特設サイト、「飯塚移住計画」もリニューアルしているため、掲載内容を見直し、更新頻度を増加することで、情報発信の強化を図ってきたい。

### 〇敬老祝金支給事業について

【議員】どのような変更内容なのか。

【課長】令和7年度は、敬老祝品としてカタログギフトを送付していたが、令和8年度は、対象を縮小し、敬老祝金

として、88歳に1万円、100歳以上に2万円の現金を振り込むように変更している。

### 〇空調設備整備事業について

【議員】どのような事業で、設置時期はいつになるのか。

【課長】教員及び児童生徒の熱中症対策に向けた教育環境の改善と避難所としての防災の観点から、小中学校の屋内運動場等へ空調設備を整備するもので、令和8年度に基本設計、9年度に実施設計、10年度から設置と考えているが、少しでも設置時期を早められるよう努力していきたい。

### 〇消防団運営事業費について

【議員】新入団員を確保するためにどのような取組を行っているのか。

【課長】令和6年度に、国県の補助事業を活用し、民間広報誌への勧誘記事の掲載や団員募集マグネットシートの配布事業、消防団協力事業所の登録促進等を行っている。併せて、各分団等において、各地域で行われるまちづくり事業などへの参加、SNS等の活用、民間イベントへの参加等を通じ、消防団が主要な地域資源である旨の啓発を行っている。

以上のような審査の結果、賛成多数で原案可決しました。

## 代表質問（令和8年2月定例会）

### 令和8年度 施政方針について

#### 高齢者の医療と介護



公明党  
奥山 亮一

【奥山】高齢者が地域で元気に暮らし続けられるような支援体制の強化について、令和9年度からの次期計画はどのような方向性を思い描いているのか。

【課長】飯塚市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の基本理念である「ともに支えあい、高齢者が笑顔で健やかに暮らせるまち」が具現化できるような計画策定に取り組む。

【奥山】朝食欠食習慣のある75歳以上の高齢者はフレイル有病率が高いと言われている。しかし、多様な食品を食べれば予防できる可能性が指摘されているため、「食」についても今以上に目を向けるよう要望する。

#### おもむつのサブスク事業

【奥山】事業の内容と目的はどのようなになっているのか。

【部長】月額2290円を支払うことで、保育施設にこどもを預けている間に使用のおむつとおしりふきが使い放題で利用できるもので、共働き世帯の精神的・身体的負担軽減を図ること、また保育従事者においてはおむつの管理に要する時間が不要となり、こどもと向き合う時間を

つくることで、保育の質の向上を図ることを目的としている。

【奥山】公立に限らず、市内の私立保育所へも広がるように、情報提供などを行うよう要望する。

#### 国民健康保険の保健事業

【奥山】特定健康診査の対象者数と受診者数はどのようになっているのか。

【課長】令和6年度の法定報告値では、対象者1万4949人、受診者6356人で、受診率は42.5%となっている。

【奥山】受診率が向上するような取組に力を入れるよう要望する。

#### レース場のイベントの実施予定

【奥山】レース場に市民が気軽に足を運べるよう、どのような工夫を検討しているのか。

【所長】オートレース非開催時にこども向け、ファミリー向けに夏祭りのようなイベントを開催し、レース場に來場したことがない方にも楽しんでもらえるよう計画している。

#### ICT活用、A・Iドリルの利用による教職員の働き方の変化

【奥山】ICT機器やA・Iドリルの導入によって、教職員の業務負担はどのように軽減され、また、どのような効果があるのか。

【部長】宿題や小テストの採点をAIが自動的に行うことで、採点に要する時間が削減される。また、児童生徒の理解度の「見える化」が可能となり、個々に応じた指導、支援やレベルアップに適した問題の提示ができるようになる。



住みつづけたいまちの実現に向けた令和8年度施政方針



飯塚みらい会  
石川 華子

人口の社会増について

【石川】令和4年以降の20歳代の人口は転出超過の減少幅が小さくなっている。どう分析されているのか。

【室長】第2次飯塚市まち・ひと・しごと創生総合戦略に取り組んだ効果と併せ、福岡市及びその周辺地域よりも居住費や生活費が比較的安価であることにより、本市が選択肢の一つになったものと考ええる。

【石川】令和8年度はどのように社会増を維持していくのか。

【室長】施政方針に掲げたまちづくりの5つの柱を一体的に推進し、施策が相互に連携することで相乗効果を生み出し、「飯塚市」の魅力をさらに高め、転入促進と転出抑制に取り組む。

【石川】施策方針の柱を4つから5つに増やした理由はなにか。

【室長】教育水準の向上は住みつづけたいまちの重要な要素であるため「教育のまち」をより重点化し、「子育てのまち」についても継続して充実を図るためである。

第2子以降保育料無償化について

【石川】保育要件を満たす「プレ通園利用者」を対象とした場合の件数と費用の見込み額はどのようになっているのか。

【部長】令和7年度実績で32人、費用は987万円を見込んでいる。

【石川】プレ通園だけを無償化の対象外とするのは市民感覚から公平性を欠き、市の運用も整合性がない。公平な制度へと再構築し、完全無償化の早急な実現を要望する。

プレコンセプションケアについて

【石川】プレコンセプションケアを少子化対策や特定の医療検査に絞ることとは本来の趣旨から大きく外れ施策の方向性を誤る。推進に当たり幼児期からの包括的性教育を基盤とし、性別に関係なく自らの身体を理解し、大切にできるようにする取組を確実に位置づけることを強く要望する。

第3次飯塚市総合計画策定について

【石川】今後のスケジュールと計画策定に当たりどのような視点を重視しているのか。

【室長】令和8年6月に基本計画の素案を策定、25人以内で組織する飯塚市総合計画審議会を設置、7月から8月までに、市内12地区において市民懇談会を開催及び市民意見募集を行う。また、令和8年4月以降は議会において、都度、審議等を行っていただく。長期展望に立ったまちづくりの指針として「社会情勢の変化に対応した計画」、市の最上位計画として「持続可能なまちづくりの指針としての計画」、「行政経営に活用できる計画」、「地域（市民・各種団体・事業者等）と共有できる計画」といった視点で策定する。

令和8年度 施政方針について



いつか会  
赤尾 嘉則

男女共同参画プランについて

【赤尾】次期プラン策定に向けて現状の課題等をどのように反映させるのか。

【部長】市民意識調査・事業所調査の結果分析、男女共同参画推進委員会での意見を精査し、目標設定を行う。また、困難な問題を抱える女性の支援計画を盛り込む予定である。

行財政改革について

【赤尾】行財政改革の方向性として、予算規模を縮小していくのか。

【部長】一律に削減するのではなく、既存事業の見直しを行い、財源が生まれれば新規事業に活用し、持続可能な財政運営に努める。

健康・子育てについて

【赤尾】今後、健康ポイント事業をどのように継続していくのか。

【課長】健康無関心層の参加を促進するための手法について研究し、取組を強化する。

公営競技事業について

【赤尾】オートレース場と総合体育館の相互利用はできないのか。

【所長】今後、オートレース場内の食堂を利用できるよう調整していく。

若者就労支援について

【赤尾】県と共同で設置している就職

相談窓口での活動内容はどのようなものか。

【部長】就業意欲の喚起、早期離職の防止を目的とした支援をあいタウン2階の相談窓口で実施している。

不登校児童生徒支援について

【赤尾】支援の充実を図るための取組はどのように推進するのか。

【部長】校内教育支援センターの全校設置と支援に当たる人材の確保に努める。また、新たに第2教育支援センターを設置し、より多くの児童生徒及び保護者を支援していく。

消費者行政について

【赤尾】高齢社会の進展や成人年齢の引き下げ等により、消費者行政の果たす役割は年々高まっているが、本市の現状について説明を求める。

【部長】嘉麻市、桂川町及び関係機関と連携し、消費者の安全確保に取り組んでいる。また、国家資格を有する消費生活相談員を配置し、的確かつ迅速な対応に努めている。

第3次総合計画について

【赤尾】今回の計画策定では、第2次総合計画の課題を整理する必要があるが、どのようなものがあるのか。

【室長】市民意識調査や各種団体へのアンケート調査、市民ワークショップの結果、人口減少に伴う人手と人材の不足、公共交通の不便さなどに課題があり、また、第2次総合計画において目標達成ができていない項目の継続や方策の見直し等の課題がある。これらの課題を踏まえ、第3次総合計画の基本構想を策定する。





金子 加代

障害のある乳幼児への取組について

【金子】 障害のあること... 【部長】 循環型社会の形成が必要であり、関係団体と連携しながら様々な施策に取り組みることが重要だ。一般廃棄物処理基本計画はごみ減量化に向けた新たな施策等も検討しながら、令和8年度に見直しを行う。

【金子】 一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る経費はどのようになっているのか。 【部長】 環境対策課職員で計画の見直しを行うため、令和8年度予算には計上していない。次期（令和13年度）見直しで検討したい。 【金子】 今回の見直しは、ごみ組成調査を含めた現状分析とともに、令和4年から令和7年に改正された法律を反映させ、さらに新ごみ処理施設建設についても考える必要がある。職員に相当な負担がかかると思われるため、予算の計上を要望する。 \*職員の働き方について質問し、ハラスメントの研修、相談体制、アンケートの実施を要望しました。

フレイル予防の推進／保育士確保対策事業について



鯉川 信二

フレイル予防の推進

【鯉川】 フレイルとはどのような意味か。 【課長】 健康と要介護状態の間の心身ともに弱っている状態を指す。 【鯉川】 健幸ポイントとはどのようなものか。 【課長】 歩数データ等により健幸ポイントが貯まり、貯まったポイントは商品券等に交換できる。 【鯉川】 歩数データを送信する機器をゆめタウン飯塚にも設置することはできないか。 【課長】 利便性向上に向けて、計画的な配置を検討する。 【鯉川】 フレイル予防に運動は必要不可欠だが、市のトレーニング室ではランニングマシン等の運動器具の故障が多いと聞く。リース契約で運動器具を導入することで、修繕や買換えの問題が解決されるのではないか。

また、利用料金や利用時間が各施設で違うため、利用者の混乱を招いている。利用時間の区分において、高齢者に配慮し「60分」を「80分」に延ばすよう要望する。市はどのような見解か。 【部長】 利用料金、利用時間の在り方を検討する。 【市長】 待ち時間の解消や運動器具などの課題について、様々な角度から検討し、より適切に施設の運営を図る。 【鯉川】 福岡県地域限定保育士とは何か。 【部長】 県内においてのみ保育士として業務を行うことができるものである。地域限定保育士として登録後、3年経過し、1年以上業務に従事した場合、通常の保育士登録が可能となり、県外でも業務を行うことができる。 【鯉川】 地域限定保育士という新たなルートと、従来のルートが互いに補完し合い、保育環境がより豊かなものになることを期待する。

本市の観光について／内野宿について／忠隈のボタ山について



吉松 信之

吉松

福岡県全体の観光客の増加率に比べ、本市の増加率が低くなっている原因は何か。 【部長】 福岡県を訪れる観光需要を本市へと取り込めていない状況がある。観光資源の磨き上げや受入環境の整備等を戦略的に進めていくため、令和8年度に観光地域づくり法人を設立に向け、準備会を開催し、観光地経営戦略について協議を重ねている。 【吉松】 長崎街道内野宿はかつて街道まつりが盛大に行われていた。内野宿の今後の利活用をどう考えているのか。 【部長】 内野宿はシュガーロードの構成文化財になっている。今後、筑穂支部自治会長や筑穂地区まちづくり協議会などと協議検討していきたい。 【吉松】 内野宿の長崎

屋と展示館は本市の所有物であり、今後の利活用を観光地域づくり法人でもしっかりと検討することを要望する。 先日、NHKで火野正平さんの「につぼん縦断こころ旅」が再放送されていた。火野さんが本市に到着してすぐに忠隈のボタ山を見つけて「これがボタ山か」と感動していたのがとても印象的だった。番組では、ずっと残したい心の風景としてボタ山が全国で紹介されたことになるが、本市にとつて、市民にとつて、ボタ山はどのような存在だと考えているのか。 【部長】 ボタ山は本市の歴史や風土、風景を象徴的に表しており、シンボルの存在であると考えている。 【吉松】 ボタ山に登山道を整備すると、山頂からは中心市街地・鎮西・椿・鶴三緒方面と、360度の絶景が広がる。ボタ山は観光資源としては一級品である。いつかはボタ山の頂から飯塚の花火大会が見られることを期待する。



新ごみ処理施設整備事業の見直しは市民の視点でこそ



川上 直喜

組合長の発言原稿は第三者が書いたのか

【川上】 事業の見直しについて、武井組合長は昨年11月26日のふくおか県央環境広域施設組合議会において、11月7日の正副組合長会議で方針を決定したと原稿を読みながら発言した。確認を求めます。

【部長】 そのように表明している。

【川上】 正副組合長会議に出席した担当課長は、そこで見直しが決定されるのを見たか。

【部長】 見ていないとのことだ。

【川上】 正副組合長会議の会議録にはどのように書いてあるか。

【部長】 組合議会で配付された会議結果と示された資料によると、正副組合長協議に移行し、現在中断している公募を一旦見直し、再公募とする方針を決定したと記載されている。

【川上】 組合長は、事業見直し決定は正副組合長協議でと説明した。記録には正副組合長協議に移行して決定とある。事情を確認したか。

【部長】 本市としては確認していない。

【川上】 確認すべきではないか。

【部長】 本日まで確認はしていないので、今後確認する。

【川上】 組合長の発言原稿を、事実関係を知らない第三者が書いたからではないか。調査を申し入れはないのか。

【部長】 組合の事務なので本市としては、調査は行っていない。申入れは考えていない。

一般廃棄物処理基本計画見直しに市民意見を

【川上】 ふくおか県央環境広域施設組合は飯塚市など一般廃棄物処理基本計画の見直しと連携協議することだ。

市民意見を施策に反映できるように必要な措置を講じなければならぬ。どう実施するか。

【部長】 検討中だ。

交通安全対策について



藤堂 彰

【藤堂】 市内で外側線や横断歩道で消えかかっている箇所が見られる。道路標示は、視認できる水準で管理されるべきだ。本市の交通安全対策特別交付金は、令和5年度の1964万円から年々減少し令和8年度は約1500万円まで落ち込む。市道は1kmを超え劣化は進んでいる。交付金は頼みの予算体系で市民の安全を守るのか。

【部長】 交付金が減少し、予算確保が困難になれば危険箇所が増加する懸念はある。消えかかっている箇所は、順次対応し、補助金や起債を活用している舗装工事でも引直しを実施することで、安全面に配慮している。

【藤堂】 過去3年の279か所の要望に対し、予算不足等で84か所が未実施である。香川県

では交差点のカラー化等により事故が約52%減少したデータがある。警察工事を待たず、市の裁量で施工可能な「規制外表示」を先行実施し、能動的に命を守る姿勢が必要だと感じる。

【部長】 カラー表示等は視認性を高める手法として有効である。他自治体の事例を調査し、警察や教育委員会と協議しながら本市の状況に応じた対策を検討する。

【藤堂】 未着手の84か所への早期対応と横断歩道のカラー化等の新たな標準仕様の実装をスピード感を持って進めよう強く要望する。その他、市営住宅について質問しています。



(例) 横断歩道のカラー化

大規模地震に備えた対策について



光根 正宣

【光根】 福岡県の地震に関する防災アセスメント調査報告書において、本市ではどのような被害が想定されているのか。

【部長】 本調査では、本市が特に関連する西山断層帯においては全区間の連動を想定し、被害想定が算出されている。本市の被害想定は冬18時・強風時のケースとして、また避難者数は冬18時・強風・発災当日のケースとして報告されており、最大震度7、全壊・全焼2800棟、半壊7600棟、死者1000名、負傷者1400名、避難者1万3千名との被害想定となっている。

【光根】 これを踏まえ、本市ではどのような対応を行う予定なのか。

【部長】 12月に実施した所属長会議において、各課長等に対し概要の報告及び情報共有を図ったところだ。今後見込まれる福岡県地域防災計画の変更と連動した飯塚市地域防災計画の見直しと併せ、飯塚市備蓄基本計画や飯塚市避難所運営マニュアル等の見直しが必要になる。

例年、福岡県地域防災計画の変更が年度末を目途に行われており、本市においては、令和8年度中には改訂作業に取りかかることができると考えている。

【光根】 地震による電気火災防止のための「感震ブレーカー」の設置促進はどのような状況なのか。

【部長】 感震ブレーカーの普及推進については、火災予防条例を所管している飯塚地区消防組合と連携をしながら、普及啓発に努める。

【光根】 感震ブレーカーは、地震後の火災を防ぐ有効な火災対策となると考える。重点的な設置支援、補助制度的導入並びに積極的な周知啓発を行うよう要望する。



令和8年度施政方針に関連して



道祖 満

飯塚市立第一中学校の教育環境

【道祖】 教室等の整備はその後どうなっているのか。

【部長】 パソコン教室の改修、通級教室の移転、リースによるプレハブ校舎の計画により、クラスが増える想定にも対応できると考える。

公共施設等の跡地・跡施設の利活用

【道祖】 合併後、中学校の統廃合で跡地利用となった学校の状況はどうなっているのか。

【部長】 9校中4校は民間売却済、1校は売却予定、3校は用途を転用し利活用、1校は一貫校敷地として活用している。

【道祖】 飯塚第三中学校跡地・跡施設は、現在は書庫だが、今後はどう考えているのか。

【部長】 現在の保管書類や物品は令和8年度

中に他施設へ移動する。グラウンドの地中にある農業用水路及び水道管の埋設位置を考慮した上で、今後の方向性を決めていく。

【道祖】 第三中学校の利活用とまちづくりを総合的に考えてほしい。

奨学資金貸付制度

【道祖】 奨学金の返還支援を行っている自治体の調査研究の結果、導入の理由や目的はどうだったのか。

【部長】 調査の結果、生産年齢人口を確保し、地元企業への就業に結び付けることを理由や目的に、地域経済活性化政策として導入していると考えられる。

【道祖】 本制度は定住政策や地元企業の振興につながるかと考えるが、市はどのような見解か。

【部長】 現時点では、日本学生支援機構の代理返還制度の周知に努めている。今後も中小企業の人材確保につながる支援の検討を続けていきたい。

【道祖】 地元企業の振興に取り組みよう要望する。

がん対策について



田中 裕二

【田中】 日本における死因の第1位はがんであり、生命と健康にとって大きな課題である。国の取組として、平成18年にがん対策基本法が成立した。本法律及び国のがん対策基本計画の目的及び概要はどのようなものか。

【課長】 本法律はがん対策を総合的かつ計画的に推進することを目的に、がん予防及び早期発見の推進、がん医療の均てん化の促進、研究の促進、がん患者の就労、がんに関する教育の推進等を定めている。第4期がん対策基本計画では、がん予防、がん医療、がんとの共生、これらを支える基盤の4つの項目とその詳細が示されている。

【課長】 令和6年に第4期福岡県がん対策推進計画が策定され、誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての県民とがんの克服を目指すとして定めている。本市のがん対策推進計画の施策としては、「がんに対する正しい知識の普及啓発」と「がん検診の受診率向上と患者支援」を掲げている。

公営住宅の利活用



藤間 隆太

【藤間】 本市の政策に伴う市営住宅の建て替えや除却等により入居者に転居や住み替えをお願いする際には、どのような補償があるのか。

【部長】 令和7年度は移転補償費として1件当たり17万9千円支払っている。

【藤間】 上三緒団地は約20万平方メートルの敷地を有する一方で、入居率は約60%にとどまり、未利用となっている土地が相当程度存在する。現在は入居者がばらばらに散在しているため、まとまった用地として確保しづらく、売却等による活用が進みにくい状況である。

だからこそ、移転や集約に協力する入居者に対しては、「実費相当」の現在の水準にとどめるのではなく、手続きや生活再建に伴う負担

に見合った補償をより手厚く確保すべきである。

併せて、空いた土地を段階的に集約し、売却等により財源を確保したうえで、その収入を公営住宅の計画的な補修・更新に充てる仕組みを構築すべきである。

例えば、40メートル×100メートルの区画に本来は20世帯程度が居住できる住宅があるにもかかわらず、実際は3世帯しか居住していない箇所が存在する。

この3世帯が移転に協力すれば、当該区画はまとまった用地として確保でき、仮に平米単価2万円で評価すれば、約8千万円規模の売却が見込める。

このように一定の財源が見込める以上、移転に協力する入居者に対しては、手厚い補償を支給してもなお採算が成り立つと考える。



地域猫・保護猫／ドッグラン／請願及び陳情について



小幡 俊之

**地域猫・保護猫について**  
 【小幡】福岡県における近年の犬猫の殺処分数はどのような状況なのか。  
 【部長】直近3か年では、令和4年度は4件、5年度及び6年度は0件となっている。  
**ドッグランについて**  
 【小幡】本市では猫の引取りなどに関連し、活動団体からどのような要望があったのか。  
 【部長】里親募集・譲渡会に関する支援や、TNR（トラップ・ニューター・リターン）活動の徹底、野良猫の不妊去勢手術の助成金などの要望があった。

**請願及び陳情について**  
 【小幡】サンビレッジ茜の存続に関する請願を令和7年12月議会で採択しているが、これを受けてどのような取組を行っているのか。  
 【部長】サンビレッジ茜については、令和8年4月から施設を一時休止し、市が直営で管理することとしている。施設の存続については、民間投資・民間活用の可能性について、様々な民間事業者と現在協議を行っている。  
**【小幡】** 存続に対する結論はいつまでに出すのか。  
**【部長】** 令和8年度中には今後の方向性について結論が出せるように取り組んでいく。

議会を傍聴しませんか？

市議会では、皆さんの身近な問題が話し合われています。どなたでも本会議や委員会を傍聴することができますので、希望される方は市役所本庁舎7階へお越しください。車いすでの入場も可能です。

また、耳の不自由な方のための手話通訳も行っています。通訳が必要な方は、事前に議会事務局へご相談ください。

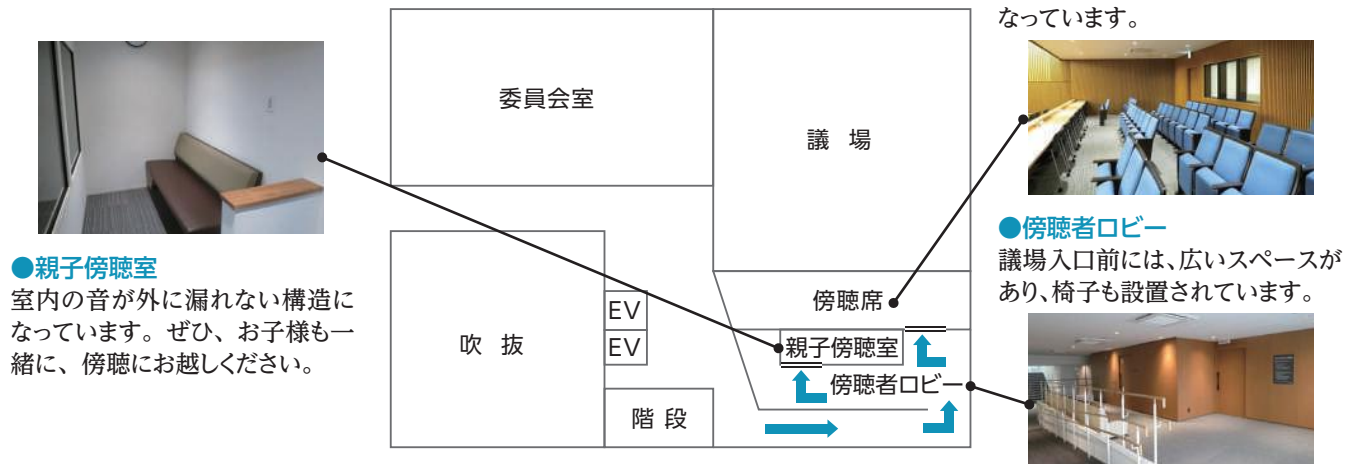
市政への知識を深め、身近に感じるためにも、皆さんの傍聴をお待ちしております。  
 ※委員会の傍聴は受付順に10名までとなっておりますので、あらかじめご了承ください。

※傍聴する際の注意事項

会議を傍聴する際は、以下の事項を必ず守ってください。守っていただけない場合は退場していただく場合がございます。

- 言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明してはいけません。
- 静粛を旨とし、騒ぎ立てるなど議事の妨害となるような行為をしてはいけません。
- 鉢巻き、腕章の類をする等示威的行為をしてはいけません。
- 飲食または喫煙をしてはいけません。
- 他人の迷惑となる行為をしてはいけません。
- 携帯電話その他音声等を発する機器の類を持ち込んではいけません。あらかじめ電源を切ってください。
- 許可なく写真、映像等を撮影し、または放送、録音等をしてはいけません。
- 上記のほか、議場の秩序を乱し、または会議の妨害となる行為をしてはいけません。

【議場傍聴席入口案内図】 市役所7F



一般質問の様子は



市議会ホームページ



会議録・録画中継



当該年度



# 議案の議決結果

※地方自治法の規定により、議長（城丸 秀高）は表決に加わりません。 ※共：日本共産党  
 維：日本維新の会  
 無：無所属

## <令和8年2月定例会>


### 全会一致で可決されたもの

市長提出	予算	令和8年度 特別会計(農業集落排水事業・地方卸売市場事業)／令和8年度 企業会計(工業用水道・下水道)
	条例	筑穂トレーニングルーム条例 一部改正(行政手続条例／附属機関の設置に関する条例／職員の給与に関する条例及び 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例／職員等旅費条例／適応指導教室条例／ 教育職員の給与等に関する条例／文化会館条例／文化財保護条例／文化財保護条例／農業施設条例／ 火入れに関する条例／地方卸売市場条例／サンビレッジ茜条例／消防団員等公務災害補償条例)
	その他	損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解(車両損傷事故)／飯塚市過疎地域持続的発展計画を定めること／福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について／市道路線の認定
	専決 承認	専決処分の承認(令和7年度 一般会計補正予算(第8号))
	人事	教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めること／公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めること／人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めること(議案第71号～74号)
議員提出	イランへの軍事攻撃の即時停止と中東地域における平和的解決を求める決議	

### 賛否が分かれたもの

(○→賛成、×→反対、欠→欠席、棄→棄権)

議案名	会派名			議員氏名	飯塚みらい会		いつか会		公明党		而今会		同志会		有和会		立憲民主党		維		無		共		無		無		賛成	反対
	小幡俊之	石川華子	兼本芳雄		秀村長利	永末雄大	深町善文	赤尾嘉則	奥山亮一	光根正宣	田中裕二	吉松信之	城丸秀高	土居幸則	鯉川信二	田中博文	吉田健一	金子加代	江口徹	道祖満	田中武春	佐藤清和	藤間隆太	藤堂彰	川上直喜	瀬戸元	坂平末雄	賛成		
令和7年度 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
令和7年度 小型自動車競走事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
市長提出 令和8年度当初予算	一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
	国民健康保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
	介護保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
	後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
	小型自動車競走事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
	駐車場事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
	工業用地造成事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
	水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
	市立病院事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1	
嘉穂劇場条例	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	4	
市立就学前の子どものための教育・保育施設条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1	
介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1	
監査委員の選任につき議会の同意を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1	
副市長の選任につき議会の同意を求めること	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	7	
教育委員会教育長の任命につき議会の同意を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1	
提議 議員	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	11	14	

議案の議決結果は 

[市議会ホームページ](#)



[会議録・録画中継](#)



[当該年度](#)

